広島大学

第 197 回 学長定例記者会見　お知らせ事項 1

令和８年 11 月 25 日

「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（通称 J-PEAKS）」の取組に関する報告

日本全体の研究力を牽引する地域中核拠点として、一昨年度、広島大学は「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（通称 J-PEAKS）」に採択されました。

本学は、半導体・超物質、再生・細胞医療・創薬の融合研究領域を中心に、世界的に稀少な紫外線（UV）領域の放射光による可視化を基盤として、研究力向上戦略を推進します。また、「人・知・資源の好循環」のハブとして異分野融合エコシステムを形成し、国際頭脳循環・産業集積を促進します。

地域中核拠点の形成に向けた本学のさまざまな取組みについて、最新情報をお知らせします。

(1)　半導体・ナノテク分野の国際展示会「SEMICON Japan 2026」および「nano tech 2026」に出展します

広島大学は、令和８（2026）年 12 月に東京ビッグサイトで開催される先端技術分野の２大国際展示会「SEMICON Japan 2026」および「nano tech 2026」に出展します。

今回の出展では、放射光科学研究所（HiSOR）による最先端の計測・分析技術や、持続可能性に寄与するキラルノット超物質国際研究所（WPI-SKCM²）の革新的な新材料創出など、本学が誇る研究シーズを広く発信し、産業界との共同研究創出や技術連携の加速を目指します。

最先端技術が集まる展示会場およびセミナー会場にて、ぜひ広島大学ブースへお立ち寄りください。

1. SEMICON Japan 2026 出展概要

- **会期**：令和８（2026）年 12 月９日(水) ～ 11 日(金)
- **会場**：東京ビッグサイト
- URL: https://www.semiconjapan.org/jp
- **ブース位置**：小間番号 W1157（1 小間）

- **主な発信内容**：半導体分野・産業界へ向けた HiSOR の先端計測・分析技術や最新の研究シーズを紹介し、材料開発やデバイス評価に関する共同研究創出を図ります。

2. nano tech 2026
（第 25 回 国際ナノテクノロジー総合展・技術会議）出展概要

- **会期**：令和８（2026）年 12 月 16 日(水) ～ 18 日(金)
- **会場**：東京ビッグサイト 西・南展示棟
- **ブース位置**：小間番号 3S-A07 （3 小間）
- URL：https://www.nanotechexpo.jp/

- **主な発信内容**： HiSOR および WPI-SKCM²の研究成果・研究シーズを展示し、先端ナノテク分野における共同研究の創出を図るとともに、広島大学 J-PEAKS の取組を広く発信します。。

- **出展者セミナー（60 分）**：
  - **日時**：令和８（2026）年 12 月 17 日(木) 15:30 ～ 16:30

  - **講演プログラム**：

1. **「見えないを見えるにする放射光解析 ～HiSOR の研究基盤と活用事例の紹介～」**

登壇者：角田 一樹 特任准教授（放射光科学研究所：HiSOR）

2. **「分子の鎖でつくる多孔性材料」**

登壇者：佐藤 弘志 特任教授（持続可能性に寄与するキラルノット超物質国際研究所：WPI-SKCM²）

地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（J-PEAKS） とは？

地域の中核大学や研究の特定分野に強みを持つ大学が、その強みや特色のある研究力を核とした戦略的経営のもと、他大学との連携等を図りつつ、研究活動の国際展開や社会実装の加速等により研究力を強化することで、我が国全体の研究力の発展を牽引する研究大学群の形成を推進することを目的とした事業。Program for Forming Japan’s Peak Research Universities の通称。

広島大学は 2023 年度に採択され、2028 年度までの 6 年間で総額 55 億円の財政支援が予定されています（体系的番号：JPJS00420230011）。

【お問い合わせ先】
学術・社会連携室
未来共創科学研究本部
研究戦略部 研究戦略推進部門 宮良
TEL: 070-6645-2583
Mail：ura@office.hiroshima-u.ac.jp